

ilo

いと

人と人、アートでつながる Oita Arts Magazine

iichiko 総合文化センター

Oita International Plaza [おおいた国際交流プラザ]

OPAM [大分県立美術館]

 大分県芸術文化スポーツ振興財団
Oita Prefecture Arts, Culture and Sports Promotion Foundation

季刊広報誌 2017 SUMMER VOL.77 **Take Free**

01 ばらの騎士 Der Rosenkavalier

02 ワンコインリレーコンサート

特集

ジブリの大博覧会
〜ナウシカからマーニーまで〜
スタジオジブリプロデューサー 鈴木敏夫 インタビュー

Do you know where this is?
ここはどこでしょう?



龍笛(りゅうてき): 平野護元(しめのもりゆき)



笙(しょう): 北村茉莉子(きたむらまりこ)



笙(しょう): 三浦元則(みうらもとりの)

Coming Soon

平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

ワンコイン リレーコンサート

様々なジャンルの音楽を気軽に楽しんでいただく「ワンコインリレーコンサート」。平日の昼間に、演奏者のお話を交えながらiichiko音の泉ホールで生の演奏に触れるひととき。今年度も多彩な内容で、皆さまにステキな時間をご提供します！

Vol.1

8/22(火)
雅楽

チケット発売中

【出演】平野護元(龍笛)、北村茉莉子(笙)、三浦元則(箏)

「世界最古のオーケストラ」「雅楽」を目と耳で楽しむ
雅楽演奏団体「俗学舎」に所属している宇佐市出身・平野護元(しめのもりゆき)は、11歳の時に龍笛をはじめ、横笛演奏を芝居唄、上研司、岩波孝昌、笹本武志の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科雅楽専攻にて、横笛、左舞、古代歌謡、琵琶、鼓類などを修めました。雅楽古典曲にとどまらず、現代曲の演奏にも取り組み、古楽器オーケストラ、吹奏楽など、幅広い音楽ジャンルとも共演しています。最近では、高野山開山1200年を記念し、約200年ぶりとなる高野山鎮守丹生都比売神社での舞楽曼茶羅供や、東儀秀樹氏のコンサートにて龍笛奏者としても出演しました。芸大在学中に安宅賞、卒業時にはアカンサス音楽賞、同声会新人賞など各賞を受賞した彼と、笙の北村茉莉子、箏の三浦元則によって奏でられる音楽を楽しみながら有意義な時間を過ごしましょう。

Vol. 2

9/19(火)

アルプス音楽

【出演】アルプス音楽団

- びび発売日…7/22(土)
- 一般発売日…7/29(土)



Vol. 3

10/6(金)

打楽器&マリンバ

【出演】宮本安子、後藤ゆり子

- びび発売日…8/6(日)
- 一般発売日…8/11(金・祝)



Vol. 4

12/18(月)

ヴァイオリン

【出演】水谷晃(Vn)、加藤洋之(Pf)

- びび発売日…10/6(金)
- 一般発売日…10/14(土)



© Hikaru ☆

Vol. 5

2018年
1/10(水)

フルート

【出演】アンサンブル・リュネット
【プログラム監修】清水慶彦(大分大学)
【協力】大分県立美術館

- びび発売日…11/11(土)
- 一般発売日…11/18(土)



Data

平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

ワンコインリレーコンサート

【時間】開場/13:00、開演/13:30 【会場】iichiko音の泉ホール 【料金】500円(全席指定、びび割なし、未就学児入場可※要チケット) 【問】iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004



お得に♪おいしく♪アートとセントポルタを楽しもう♪

「ワンコインリレーコンサート」のチケットと、大分県立美術館企画展のチケットを持参の方に、セントポルタ中央町のお買い物券500円分をプレゼント!!

- 対象公演 ●iichiko総合文化センター: 2017年度開催のワンコインリレーコンサート5回のいずれか ●大分県立美術館: 「ジブリの大博覧会」「イサム・ノグチ展」
- 引換場所 ●iichiko総合文化センター: iichiko音の泉ホール受付(ワンコインリレーコンサート開催日) ●大分県立美術館: 1階インフォメーション※8/22(火)以降



Coming Soon

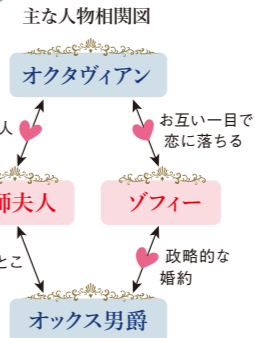
平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業(共同制作)

ばらの騎士 Der Rosenkavalier

第1回...とは?

Story

愛の終わりと愛のはじまり...
元帥夫人と若い恋人オクタヴィアンが、愛を語りあう朝。そこへ元帥夫人の従兄弟オックス男爵が結婚申し込みの使者「ばらの騎士」に推薦されたオクタヴィアンは、銀のばらを手に入れ、男爵の婚約者ゾフィーのもとへ。顔を合わせた瞬間、心惹かれる二人。男爵の粗野で下品な振る舞いにゾフィーは結婚を嫌がり、オクタヴィアンもそれを阻止するため一計を案じます。そこに元帥夫人が現れ、驚くオクタヴィアン。夫人は若い二人を見て身を引くことを決意します...



Attention

心ときめく、華麗でロマンティックな世界

4年目を迎える共同制作オペラ。今年はおペラの最高傑作とも呼ばれる「夜の女王」でセンセーショナルにメトロポリタン歌劇場デビューした森谷真理は、愛の中にありながら時の移るに心愛う元帥夫人を。若き恋人オクタヴィアン演じるは澤村翔子(メゾソプラノ)。オペラでいわれる「ズボン役」です。その他、至高の歌手陣が登場します。ロココ調の雰囲気漂う舞台で繰り広げられる貴族たちの恋模様は、遊戯的かつ情熱的ながらも、どこかコミカル。豪華な装置や華やかな衣裳に、心躍るワルツ。現実離れた夢のような世界に、時間を忘れて魅了されることでしょう。

甘美で胸高鳴る時間をお届け
史上最高のロマンティック・オペラ、大分上陸!



Data

平成29年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業(共同制作)
iichiko総合文化センター・愛知県芸術劇場・東京文化会館・東京二期会名古屋フィルハーモニー交響楽団・読売日本交響楽団 共同制作
イギリス・グラインドボーン音楽祭との提携公演

リヒルト・シュトラウス作曲 『ばらの騎士 Der Rosenkavalier』

オペラ全3幕 字幕付原語(ドイツ語)上演

【指揮】ラルフ・ワイケルト 【演出】リチャード・ジョーンズ 【合唱】二期会合唱団 【管弦楽】名古屋フィルハーモニー交響楽団 【出演】森谷真理(元帥夫人)、大塚博章(オックス男爵)、澤村翔子(オクタヴィアン)、山口清子(ゾフィー) ほか

【日時】11/5(日)開場12:15、開演13:00、終演17:00予定 【会場】iichikoグランシアタ 【料金】GS席12,000円、S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円、C席4,000円、U25割A~C席各半額、びび割各10%※U25割は25歳以下対象。びび割の併用なし※無料託児あり(満1歳以上未就学児まで、先着10名)※取扱いはiichiko総合文化センター1階インフォメーション、HPのみ 【問】iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004

宣伝から読み解く、ジブリ30年の足跡

大博覧会を作ることになったきっかけは。

通常、映画のプロデューサーはプロデュースのみで、売る(宣伝をする)人は別なんですよ。でも僕の特徴は、「作って、売る」という両方を携わることなんです。「風の谷のナウシカ」以来30年以上、自分で関わった宣伝物を取っておいただけですが、ある時、ジブリの宣伝物に興味のある人と出会い、整理を始めました。その作業の途中で、「もしかすると展示ができるかな」と思ったんです。

2015年に名古屋で最初の大博覧会をしました。展示のために整理したものを並べてみると、まだ全部は揃えきれていないので、これは1点1点を順序立てて並べる展覧会ではないかと思っただけです。2回3回と回を重ねるごとに、とにかく展示数を増やしていく。数が勝負かなと。

お客さんが映画を観る前に触れるのが宣伝物だけど、ある時期が来ると、この世から消えてなくなっちゃう。記憶に残るものと、忘れるものがあると思うけど、きつとみんな頭の中の片隅には残っているから、当時のことを思い出せるように、そのまま展示できたら面白いんじゃないかなって、自分の中でイメージが生まれてきたんです。中には僕自身が忘れていたものもあって、作業そのものが面白い。展覧会では、想像以上にお客さんが喜んでくれるので、毎回、ど

世界的なアニメーション制作会社「スタジオジブリ」の30年の歩みを体感できる、「ジブリの大博覧会」ナウシカからマーニーまで〜が7月7日(金)からスタートしました。20本以上ある長編映画の宣伝物を中心に、未公開のものまで約3000点の資料が展示され、先に開催された愛知、新潟、東京、長崎では多くの来場者を魅了してきました。この大博覧会の開催を前に、鈴木敏夫プロデューサーに大博覧会開催のきっかけや宣伝物について、今後の展開などお話を伺いました。

うやって新しいものを付け加えていくかを考えていますね。

初期はあまり宣伝に関心がなかったようですが、関心を持ったきっかけは。

「風の谷のナウシカ」「天空の城ラピュタ」「となりのトトロ」と「火垂るの墓」までは、とにかく(映画を)作ることが簡単じゃなかった。高畑勲、宮崎駿を含めてぎりぎりまで頑張る。そうなんです、宣伝に時間を割く余裕がなかったんです。今だから話すと、「ナウシカ」の公開は3月11日だけど、映画が完成したのはその1週間前。このままでは公開に間に合わないから、宮崎駿がラストの絵コンテを変えちゃうんです。今となっては幻なんだけど、「ナウシカ」の最後って、本



スタジオジブリ プロデューサー
鈴木 敏夫
インタビュー



当は巨神兵とオームが戦う...そのシーンが丸ごとなくなっただけです。観客動員数もあまり気にしていません。でも、ヤマト運輸さんとタイアップした「魔法の宅急便」の時に東映の偉い方から、「宮崎さんもこれが最後かもしれないね。動員数がどんどん減って、配給の数字もだんだん悪くなっている。映画監督っていうのは数字だ」と言われて...。この言葉は今でも耳にこびりついてます。でもそこで初めて、お客さんにも観てもらわないといけないと気づきました。僕が思っていたのは1個だけ、テレビで宣伝してもいいこと。「ナウシカ」や「ラピュタ」も全部日本テレビさんで放映していただいていたので、東映からの帰りに、当時日本テレビの映画部にいた横山さんにお願ひしたんです。「作っている途中の映画だけど、出資していただけないだろうか?」映画は宣伝をしなきゃいけない。そこに日テレさんが入ってくれば、テレビでいろいろやっていただけるだろうからって。制作途中からの話だから、先方も相当驚いたでしょうね。当時の契約書が残っているんだけど、冒頭には「現在制作中の『魔法の宅急便』に日本テレビが参加する契約」という、珍しい内容が書かれているんですよ(笑)。そして、ヤマト運輸さんと日本テレビさんのおかげで、その時点でジブリ最大のヒット作になるんですよ。だから僕は、厳しいうことを言ってくれた人には感謝しています。言われなければ僕ら、わからなかったですもん。

「宣伝文だからといって、大衆におもねってはいけません。大事なのは『格調と品格』と言われていますが。

それは糸井重里さんに教えてもらいました。糸井さんのコピーって、本当に品があるんですよ。でも、映画界の人は「となりのトトロ」と「火垂るの墓」の「忘れものを、届けにきました」とか、そういうコピーにすごく抵抗があるんです。「品がよすぎる。映画はどこかで下卑でなきゃいけない」って言われて。今だから話せる話の一つとして、特に「もののけ姫」の「生きろ。」が気に入らなかつたみたいで。たつた3文字でしょ?

「これで客が来るんだつたら(東玉のある)有楽町から日比谷まで逆立ちして歩いてやる!」って言う人もいました。糸井さんの考えと映画界の人の考えとをどうやって中和していくかが僕の大きな仕事でしたな。

スタジオジブリの海外戦略について教えてください。

あまり考えていません。でも、「レッドタートル ある島の物語」は特別。マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット監督の作った「父と娘」という作品が大好きで、初めて自分の好きなものを作ってみたくなりました。カンヌで賞をいただき、米アカデミー賞にも

ノミネートされた。この作品を作ることができて僕はよかったけど、宮崎駿はどうだったのかな(笑)。もしかすると、この作品が彼の引退宣言撤回をもたらしたかなって、勝手に思っています。他にも海外では、ジャカルタでジブリの展覧会を企画しています。これも人の縁。戦略じゃなくて、全部人との縁なんです。

最新の動向や今後の計画を教えてください。

映画を作っていくのが本業だから、宮崎駿が引退して、もうないと思っていたんですよ。でも、きっかけはともかく「やりたい」と言い出した。それなら、やらざるをえないですよ。今現在、三鷹の森ジブリ美術館の短編映画「毛虫のポロ」の制作がほぼ終わり、後は音だけです。長編は、去年の7月からかれこれ1年やっています。全然出来やしないので困っています(笑)。

最後に、これから大博覧会を見に来る方にメッセージをお願いします。

短い時間じゃ全部見ることができないくらい、いろんなものがあります。1日たっぷり楽しむつもりで来てください。



ジブリの大博覧会 ~ナウシカからマーニーまで~

【日時】7/7(金)~9/3(日)
【会場】大分県立美術館 1階 展示室A 【料金】大学生・一般1,400(1,200)円、
中学・高校生1,000(800)円、4才~小学生600(400)円 ※()内は20名以上の
団体料金【問】大分県立美術館 ☎097-533-4500



※写真はすべて東京会場 © Studio Ghibli

ジブリの大博覧会

~ナウシカからマーニーまで~

「崖の上のポニョ」(2008年制作)
「ジブリの大博覧会」記念特別映画上映会
【日時】7月31日(月) 会場13:30/開演14:00/終了16:00※入場無料・要展覧会チケット(使用済みの半券可)
【会場】iichikoグランシアタ [定員]1,200人(全席自由)
※満席の場合、入場をご遠慮いただくことがあります。
※未就学児は必ず保護者の付き添いでご鑑賞ください。(付き添いの方も展覧会チケットまたは半券が必要です)



iichiko

8/5(土)・10/4(水)・12/8(金)・平成30年2/23(金)

*日程は変更する可能性があります。

世界三大ピアノの一つ「ベーゼンドルファー」をコンサートホールで奏でる

「スタインウェイ」「ベヒシュタイン」と共に、世界三大ピアノと呼ばれる「ベーゼンドルファー」の象徴「model290 imperial」を、ホールステージ上で演奏することができる試奏会。響板と同じスプルース材を使用した独特のボディ構造で、鍵盤数が97鍵のインペリアルモデルは、重厚な低音とキラキラとした高音を併せ持ち、色彩豊かな力強い音色を奏でます。音響を重視したシューボックス型コンサートホールのステージで「ベーゼンドルファー」を一人占めしながら、ぜひ貴重な時間を過ごしましょう。

ベーゼンドルファー試奏会

要事前申込

【会場】iichiko音の泉ホール 【料金】1時間1000円(試奏開始9:00~20:00、時間は抽選)
【参加者資格】県内のピアノ愛好家、演奏経験者(おおむねツェルニー30番程度以上が弾ける方)
要事前申込(詳細はお問合せください)
【問】大分県芸術文化スポーツ振興財団 施設課 Tel:097-533-4003

iichiko OPAM

8/4(金)~8/6(日)

セタスターライトエクスプレス2017

大分市の夏の風物詩「大分セタまつり」の3日間を盛り上げるイベントを多数開催します。

主催:大分県芸術文化ゾーン創造プロジェクト実行委員会
【問】大分県芸術文化スポーツ振興財団 Tel:097-533-4007



昨年の模様



津久見市榎の実少年少女合唱団

8/4(金)

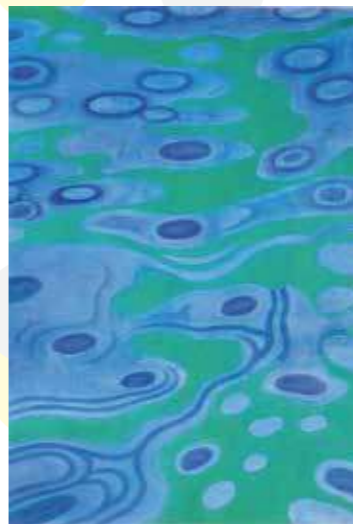
15:00~16:30 要事前申込
あなたもきっと好きになる! OPAMの歩き方
OPAM学芸員によるギャラリートークに加え、カフェでの講座を開催します。
(コレクション展観覧料・ドリンク代実費)
18:00~19:00 要事前申込 主催:大分県立美術館
ジブリオフェー 今夜はディーブにジブリナイト!
開催中の「ジブリの大博覧会」にまつわるオフ会。ジブリについて語りませんか?
(ドリンク代実費)

8/5(土)

12:00~13:30
OASISアトリウムステージ
3月に行われたミュージカル公演の選抜メンバーによるステージや、当施設練習室利用者の子どもベリーダンス、ゴスペルなど多彩なパフォーマンスをお届けします。
【会場】iichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ
【出演】OITA BROADWAY MUSICAL THEATER presents TANAVATA MUSICAL EXPRESS
選抜メンバー、ミモザベリーダンスカンパニー、ゴスペルクワイア JOY
15:00~18:00 要事前申込
わくわく探検隊
通常は見られない施設の一部や、普段歩いている街中の秘話をご案内します。
【会場】iichikoグランシアタ、大分県立美術館、大分市街中
18:30
国際セタフェスタ出発式
セタスターライトステージに出演する国際団体の出発式を行い、商店街をパレードします。
【会場】iichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ
19:00~20:30
大分市セタまつりーセタスターライトステージー
ミュージカルステージと国際団体のショーを開催します。
【会場】大分セタまつり第2エリア(大分銀行赤レンガ館前)

8/6(日)

13:00~14:30
OASISアトリウムステージ
ジブリの歌や日本の伝統楽器の紹介、大分を拠点に活動するDie Sonneのピアノ演奏など、様々な音楽で楽しむひととき。
【会場】iichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ
【出演】津久見市榎の実少年少女合唱団、臼杵高等学校箏曲部、ピアノデュオ Die Sonne
※詳細はお問い合わせください



福田平八郎《水》1958年

OPAM

6/9(金)~8/1(火)

*休展日 7/5(水)

水をモチーフに制作された作品を一堂で紹介

古今東西の美術家が様々な工夫をこらしながら取り組んできた「水」の表現。本展では当館の収蔵品の中から「水」をモチーフに制作された優品の数々を一堂で紹介いたします。日本画では絶えず変容する形にとりつかれ膨大なスケッチを行った福田平八郎が30年にわたる構想の未描いた《水》や、岩澤重夫が中津市耶馬溪町の山国川上流を描いた生涯の大作《天響水心》を取り上げます。その他工芸、洋画、彫刻、版画など幅広いジャンルの作品を展示します。

2017コレクション展II 「水に憩う」

【会場】大分県立美術館 3階 コレクション展示室
【時間】10:00~19:00 ※金・土曜は20:00まで(入館は閉館の30分前まで) 【料金】一般300(250)円、大学・高校生200(150)円 ※()内は20名以上の団体料金、中学生以下は無料。高校生は土曜日に観覧する場合は無料。
【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

ギャラリートーク

【日時】7/9(日)、23(日)13:30~14:30



宇治山哲平《弾む》1972年(部分)



生野祥雲齋《陽炎》1958年(前期のみ)

OPAM

8/4(金)~10/3(火)

*休展日 9/6(水)

ダイナミックで動きのある絵画や立体作品を展示

「躍動するカタチ」をテーマに、生命力や動的な表現に富んだ作品の数々を展示します。見どころは、宇治山哲平の長さ14mにおよぶ渾身の大作《弾む》。作品からあふれ出るリズムやエネルギーをご堪能ください。

2017コレクション展III 「躍動するカタチ」

【会場】大分県立美術館 3階 コレクション展示室
【時間】10:00~19:00 ※金・土曜は20:00まで(入館は閉館の30分前まで) 【料金】一般300(250)円、大学・高校生200(150)円 ※()内は20名以上の団体料金、中学生以下は無料。高校生は土曜日に観覧する場合は無料。県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料。
【問】大分県立美術館 Tel:097-533-4500

ギャラリートーク

【日時】8/13(日)、27(日)、9/10(日)、24(日)13:30~14:30

OPAM

8/22(火)~8/27(日)

子どもたちの生き生きとした作品がズラリ!

大分ゆかりの日本画家・高山辰雄が70歳で文化勲章を受章したのを機に、1983年からはじまり今年で第35回を迎える「高山辰雄賞ジュニア美術展」。県内の幼稚園、保育園、小中高校、特別支援学校・学級から毎年およそ10万点近い作品が応募され、その中から優賞11点と推奨1000点が選出されて展示されます。豊かな感性あふれる子どもたちの作品をお楽しみください!

第35回高山辰雄賞ジュニア美術展

【会場】大分県立美術館 3階 展示室B
【時間】10:00~19:00 ※金・土曜は20:00まで(入館は閉館の30分前まで) 【料金】無料
【問】大分合同新聞社コミュニケーション開発局 Tel:097-538-9647



第34回高山辰雄賞ジュニア美術展



利用料金
(1区画~、※営利目的での利用は2倍)
・2575円~/5時間以内
・5150円~/1日(9:00~20:00)

貸出施設情報
iichiko 総合文化センター tel.097-533-4003



美術館の床に注目!
1階の床に敷き詰められたパネルの隙間に手をかざしてみると、かすかな風を感じる事ができます。実は、床下が空調になっているのです! また、3階の床には「日田石」が使用されています。このようにOPAMには、作品以外にもたくさん見どころがありますので、ぜひその点にも注目してみてください。

もっと知りたい OPAMのコト
Did you know? OPAMの豆知識 第1回

北大路魯山人展関連イベント

4/15～6/11に開催された「何必館コレクション 北大路魯山人展—和の美を問う—」に合わせて行われた関連イベントのレポートです。



魯山人と高校生のコラボ

4/22(土)
書ライブ

大分高等学校書道部の皆さんによる、書ライブが行われました。北大路魯山人の人物像や作品について学び、試行錯誤を重ねた上で6m×4mの巨大紙に堂々とした作品が完成。作品の背景部分には、魯山人の作品の代表作である「つばき鉢」の様子が描かれており、魯山人の偉大さを感じることができるような素晴らしい作品となりました。こちらの作品は、展覧会期間中1階アトリウムに展示しました。



4/22(土)・23(日) 裏千家淡交会大分支部
4/29(土・祝)、30(日) 表千家悠和会
5/6(土)・7(日) 煎茶道東阿部流大分支部
茶会

1階アトリウムにお茶席を設け、全6回にわたってお茶会を開催しました。普段はなかなか触れる機会のない、日本の伝統文化である茶道を体験できるということで、大変ご好評いただきました。また、開催中は当館の水平折戸も開放し、心地の良い風が吹くなか、皆さん抹茶と煎茶の世界を楽しんでおられました。



北大路魯山人の人柄や作品を知る

5/21(日)
金曜講座 おもいきり番外編
「館長 新見隆による
愛のミュージオロジー@魯山人」

新見館長による、魯山人の人柄や作品に触れるレクチャーを開催しました。魯山人の優しさや愛情への渴望が作品にどのように表れたかについてや作品そのものについて分かりやすく解説しました。参加者の皆さんも興味深く作品をのぞき込み、最後の質疑応答では北大路魯山人という名前の由来などの質問が飛び出しました。



5/13(土)
みんなの土曜アトリエ
体験から鑑賞まで「くしゃくしゃポイポイ」

少し手を加えるだけで様々な表情を見せる「紙」のワークショップ。音を鳴らしたり、丸めて投げたり、大きな紙の上に乗せてみんなで持ち上げたり。特に、丸めた紙をバケツに入れて作った巨大な「紙プリン」が完成する瞬間は、大変盛り上がりました。身体と感覚を活性化させた後は、コレクション展示室で作品を鑑賞しました。様々な色が使われた作品を見て「どんな道具で描いているの?」といった質問が飛び交うなど、作品に興味を示している様子が窺えました。

心地よい風に吹かれ、お茶を一服

変化する「紙」を楽しむ

大分県立美術館のレポート

OPAMI report

5/9(火)
ナタリー・シュトゥッツマン
[コントラルト]
シューベルトを歌う
～室内楽伴奏とともに～

女声の最低音域・コントラルトの第一人者、ナタリー・シュトゥッツマンの19年ぶりとなる大分公演。本公演は「室内楽伴奏版へと編曲したシューベルトの歌曲(リート)を、世界初演する」という企画で、ピアノ伴奏だけではなく、日本のトップ奏者と共に弦楽四重奏、ピアノ五重奏などのスタイルで演奏しました。シューベルト研究にも明るいシュトゥッツマンが、深く、包容力のある歌声と圧倒的な表現力で20曲を歌い上げ、会場を魅了。観客からの鳴り止まない拍手と「ブラボー!」の歓声に対し、アンコールでは「ます」と「ロザムンデ」の2曲を披露してくれました。

室内楽伴奏版で歌い上げる新しいシューベルトの世界



5/13(土)
吹奏楽塾2017

6月24日にiichikoグランシアタで開催される、プロの吹奏楽団「東京佼成ウインドオーケストラ」の演奏会に先立って、メンバー6人が来館し、楽器ごとに分かれてレッスンが行われました。中学生から社会人まで人数を限定した受講生48人に対し、演奏会で共演する曲をテーマに、実践に即したプロの指導が行われ、「息づかいがわかるような間近で演奏が見られ、とても感動した」「間違った認識を改めることができ、指導が実践的でとてもわかりやすかった」と好評でした。本番でも、共演者と一体になった楽しい演奏会が期待されます(6/6現在)。

プロによる実践的な指導に感動!



5/16(火)
子どもによる子どものためのコンサート

第19回別府アルゲリッチ音楽祭の共催事業として行われたコンサート。ジュニアオーケストラの弦楽器選抜メンバーが、水戸室内管弦楽団の豊嶋泰嗣さんと原田禎夫さんを講師に迎え、2日間行った特別レッスンの成果を披露すべく、チャイコフスキーの「弦楽セレナーデ」を演奏しました。会場に詰め掛けた多くの子どもたちも集中して聴き入り、演奏後は会場から割れんばかりの拍手が贈られ、講師を務めた原田さんからも「全身全霊で演奏していて、大人の演奏より心に響いた」と称えられました。終演後は、ジュニアオーケストラのメンバー指導による「楽器体験」も行われ、子どもたちが実際にチェロとヴァイオリンに触れたり、音を出したりして楽しみました。

ジュニアオーケストラがレッスンの成果を披露



iichiko総合文化センターのレポート



大分県立美術館
2F
café Charité
シャリテ

[営]11:00～17:00(LO
16:30)※ランチ14:00まで
[定休日]第2・4月曜
Tel:097-578-7788



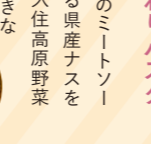
季節のデザート
桃のショートケーキ 650円
※ドリンクとのセットの場合は950円。
食事にケーキ単品を+する場合は100円引きに。

期間限定!
桃くしのスイーツ
ケーキを美しく彩る桃のコンポートは、中にも隠れているので果肉感たっぷり。果汁入りクリームも桃の香りを引き立てます。



豊後牛ミートソースと
大分県産ナスの pasta
1250円
※ドリンクやデザート
のセットは各+250円

地産地消のこだわりパスタ
100%豊後牛使用のミートソースに、食べ応えのある県産ナスをトッピング。新鮮な久住高原野菜たっぷりのサラダ付きなので、女性にも人気です。



※金額はすべて税抜

What's おおいた国際交流プラザ

おおいた国際交流プラザは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく」多文化共生社会の実現に向け、様々な講座やイベントを開催しています。

iiichiko総合文化センター B1F ☎097-533-4021 <http://www.oitaplaza.jp>

Twitter @oita plaza Facebook oitaplaza



NEWS 01 6/9(金) 体験談を含めた国際交流についての講座

開催場所: 大分県立芸術文化短期大学

おおいた国際交流プラザ次長兼国際交流課長・橋本靖彦による、国際交流ボランティアについての講座。「2002 FIFAワールドカップ」の際に、カメルーン代表選手のキャンプ地として選ばれた日田市中津江村で参加したボランティア活動など、自身の体験を織り交ぜながら、国際化と多文化共生について話しました。その他にも、国際人権基準の理解や日本人らしさの大切さなどの興味深い話の数々に、学生たちは聞き入っていました。

NEWS おおいた国際交流プラザ

NEWS 02

6/3(土) 日中の交流を深めるべく「大分中文学園」が開講

開催場所: ホルトホール

大分華僑華人会(黄梅雄会長)が設立した「大分中文学園」の開講式が行われました。「大分中文学園」とは、大分在住の華僑の子どもたちに、母国の言葉や文化を伝えると共に、県民に中国文化を紹介することで、日中両国の交流・親睦を図ることを目的としています。開講式は、学園の生徒と保護者、教師のほか、在福岡中華人民共和國総領事の何振良・沈建ご夫妻、友好団体、行政など多くの関係者が出席し、盛大に執り行われました。おおいた国際交流プラザでは、学園の事業経費の一部を補助し、交流事業を支援しています。



何振良総領事のご挨拶

Event Schedule 7 JULY → 9 SEPTEMBER 7月~9月のイベントと無料相談

7/1(土)~10(月) 12:00-18:00

ASIAN 10 DAYS

アジアの国々の写真、布、民族衣装を展示。エスニック雑貨の販売もあり。限定で、タイの国境付近に住む山岳民族が栽培した豆のコーヒーをカフェスペースにてご注文いただけます。

☎ ギャラリー&アトリエtohka (大分市弁天3-5-25)
☎ JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

7/8(土) 14:00-16:00

語学ボランティアのスキルアップ講座

☎ iiichiko総合文化センター 4F 中会議室1
☎ おおいた国際交流プラザ ☎097-533-4021

7/12(水) 18:00-20:00 ※時間内は出入り自由

青年海外協力隊ナビ@おおいた

☎ iiichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ
☎ JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

8/5(土) 14:00-16:00

※開催日時に変更となる可能性があります

国際理解講座~カメルーン編~

☎ iiichiko総合文化センター 4F 中会議室1

☎ おおいた国際交流プラザ ☎097-533-4021

8/5(土)・6(日) 13:00-17:00

※開催時間は変更となる可能性があります

JICAカメルーンブース

カメルーンに派遣されていた青年海外協力隊による展示ブースを、大分七夕まつりに合わせて設置します。

☎ iiichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ

☎ JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

8/9(水) 18:00-20:00 ※時間内は出入り自由

青年海外協力隊ナビ@おおいた

☎ iiichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ

☎ JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

9/13(水) 18:00-20:00 ※時間内は出入り自由

青年海外協力隊ナビ@おおいた

☎ iiichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ

☎ JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

無料相談

● 在住外国人のための無料相談

毎月第3水曜 13:00-16:00

7/19(水)、8/16(水)、9/20(水)

※日本語・英語以外の方は、2日前までに要予約

● タガログ語無料相談

毎月第1土曜、第3火曜 13:00-16:00

7/1(土)・18(火)、8/5(土)・15(火)、9/2(土)・19(火)

● 中国語無料相談

毎週木曜 10:00-13:00

7/6(木)・13(木)・20(木)・27(木)、
8/3(木)・10(木)・17(木)・24(木)・31(木)、
9/7(木)・14(木)・21(木)・28(木)

● 入国・在留国籍手続等無料相談

毎月第1日曜 13:00-16:00

7/2(日)、8/6(日)、9/3(日)

※日本語・英語以外の方は、2日前までに要予約

※各無料相談日については変更になることがあります。



4/15(土) 「何必館コレクション 北大路魯山人展 -和の美を問う-」内覧会

「何必館・京都現代美術館」の堀川芳友館長が50年に渡り蒐集した、日本随一の内容を誇る魯山人コレクションの中から厳選された約100点の作品を、5つのテーマ(「陶」「書」「茶」「花」「食」)に分けて展示。初日には、KOTOBUKIメンバーやメディア等に向けた内覧会を行いました。着物姿の女性など多くの方々のご来場で大変華やかな雰囲気の中で、テーマごとに作品の見どころを解説する新見館長の周りには、作品が見えないくらいの人だかりができました。



5/14(日) 第13回花柳流 いづみ会

ホルトホール大分大ホールにおいて開催された「花柳流いづみ会」の舞踊会に、KOTOBUKI会員をご招待いただきました。いづみ会会主である花柳久鶴さんの師籍60周年を記念する公演であり、また、花柳静久郎さんへ会を引き継ぐ節目とあって、華やかにかつ盛大に執り行われました。多くの舞踊家の方々が出演され、バラエティーに富んだ演目の数々は、普段日本舞踊に馴染みのない方でも十分に堪能していただける内容でした。

日本の美と食を追求した魯山人の「和の美を問う」



4/2(日) OPAMでお花見2017

2016コレクション展Ⅳ「春を言祝ぐ」(2/3~4/4)で展示されている「春」にまつわる作品や、日田市の旧家所蔵の貴重な雛人形などを加藤副館長の案内で鑑賞した後、会場を移し、ランチを取りながら参加者同士で楽しい意見交換会を開催しました。当日はあいにくの雨模様で外でのお花見は叶いませんでしたが、桜餅なども準備し、皆さんと春を感じられるひとときを過ごしました。

師籍60周年を記念した盛大な舞踊会



4/29(土・祝) OPAMミュージック・イン・ミュージアム2017 Vol.13 「筑前琵琶で聴く語りの美」

筑前琵琶奏者の尾方蝶嘉(おがたちょうか)さんをゲストに迎え、魯山人の世界観を筑前琵琶の音色にのせて表現すべく、本公演のために作曲したオリジナル曲を交え、「北大路魯山人展」に寄せて「久遠の花」~「平家物語ほか」を披露していただきました。30分ずつ2回の公演でしたが、準備していた席が足りなくなるほどの盛況ぶり! 筑前琵琶のやわらかく深みのある音色を堪能した後の展覧会鑑賞は、また違った味わいがあったのではないかと思います。

「春」や「桜」にまつわる作品鑑賞と意見交換会

琵琶が誘う幻想的な世界

大分県芸術文化友の会びびのレポート



大分県民にとっておそらく、アフリカで一番身近な国・カメルーン。2002年FIFAワールドカップのキャンプ地の一つだった中津江村の人々が、遅れて夜中に到着したカメルーンチームを盛大に受け入れた様子が印象的でした。この騒動がきっかけとなり、日本中から注目を浴び、当時の流行語大賞に「W杯(中津江村)」が選ばれたほどです。そんな中津江村は今でもカメルーンとの交流が続いています。8月に開催する「JICAカメルーンブース」では、青年海外協力隊として派遣されていた県出身の隊員による展示と、JICAの民間連携事業に採択されたパイオトイレル事業に関する展示を行っています。合同会社T.M.T.Japanによる、カメルーンにパイオトイレルを設置するプロジェクトが今まさに進行中です。ぜひJICAカメルーンブースにお越しください!!

Hello JICAブース! 大分だぜ!



大分県立美術館 1F OPAM Museum Shop

【営】10:00~18:00
【休】不定
Tel:097-529-5177



朝顔や金魚、蓮の花、アジサイ、ヒマワリといった夏をイメージした手拭いが登場。包んだり拭いたり使用するのももちろん、手拭いたべ棒を使うと、季節ごとの気軽なインテリアとしてお部屋に飾ることもできます。プレゼントにも喜ばれそう。

夏モチーフの涼しげな手拭い

◆「手拭い」1,200円
◆「手拭いたべ棒(小)」800円

ミュージアムの1階にあるショップでは、大分県内の郷土の品や、地元アーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナル商品、書籍、文具やポストカードなどの小物まで、幅広く取り揃えています。また、企画展・共催展ごとに期間限定で関連グッズも並ぶので、鑑賞の記念におすすめです。



※金額はすべて税抜

OITA ART SCENE

大分県と福岡県の県境付近を流れる山国川には、水に憩う多くの観光客が訪れます。流域の大部分が「耶馬日田英彦山国定公園」に指定され、上～中流域の渓谷は青の洞門などに代表される景勝地として知られています。今回は、山国川を有する中津市のアートシーンを紹介します。(2017コレクション展Ⅱ「水に憩う」については→P.07)



中津編



11 コアやまくに
展望台やシアターホールを備えた複合文化施設。自由に展示できるミュージアムやギャラリー、アトリエなどもあり。
中津市山国町守実130 / 10:00～20:00、日曜・祝日～18:00
☎0979-62-2140

- 07 大江医家史料館**
「解体新書」初版本などの医学資料や、薬草園では珍しい薬草を見ることが出来る。
●一般210円、大学・高校生100円、中学生以下無料※村上医家史料館共通券あり
中津市鷹匠町906 / 9:00～17:00 (入館～16:30) ☎0979-22-0049
- 08 和傘工房 朱夏**
細部にまでこだわり、1点ずつ職人の手作業によって製造された和傘やあんどん、ランプシェードなどを販売している。
中津市鷹匠町901-1 / 10:00～17:00 ☎0979-23-1820
- 09 廣池千九郎 中津記念館**
総合人間学「モラロジー(道徳科学)」を提唱した法学博士・廣池千九郎の生涯と功績を、遺品や原稿などを通じて紹介。敷地内に生家もある。
中津市永添2423 / 9:00～17:00 ☎0979-22-4309
- 10 耶馬溪風物館**
明治期の文人・小野椋山が集めた古典籍を中心に青の洞門・羅漢寺などの史料を展示。
●一般100円、中学生以下無料
中津市本耶馬溪町曾木2193-1 / 9:00～17:00 (入館～16:30) ☎0979-52-2002

- 01 中津城**
1588年に築城され、現在は模擬天守が奥平家歴史資料館となっている。奥平家や武田信玄、徳川家康にまつわる古文書類や甲冑などを展示。
●一般400円、中学生以下200円
中津市二ノ丁本丸 / 9:00～17:00 ☎0979-22-3651
- 02 黒田官兵衛資料館**
豊前国統治時の黒田官兵衛の活躍を紹介したパネルなどの展示や、中津の銘菓や特産品を取り扱う土産店、喫茶スペースもあり。
中津市二ノ丁1273-2 / 9:00～17:00 ☎0979-64-7122
- 03 福澤諭吉旧居・福澤記念館**
福澤諭吉が若年期を過ごした旧居を見学できる。記念館では諭吉の生涯を時系列に辿った展示もある。
●一般400円、中学生以下200円
中津市留守居町586 / 9:00～17:00 (入館～16:30) ☎0979-25-0063
- 04 中津市木村記念美術館**
洋画家・中山忠彦画伯の絵画や、日本画、洋画、書、版画、工芸など、市所蔵の中津出身画家の作品などを紹介している。
●一般200円、大学・高校生100円、中学生以下無料
中津市片端町1366-3 / 9:00～17:00 (入館～16:30) ☎0979-22-7767

- 05 中津市歴史民俗資料館**
中津の歴史と暮らしに関する古文書・考古資料・民具などを幅広く展示。
中津市殿町1385 / 9:00～17:00 (入館～16:30) ☎0979-23-8615
- 06 村上医家史料館**
1640年から開業している村上医家の所蔵品と建物を中心に、医学関係の資料などを多数展示。
●一般210円、大学・高校生100円、中学生以下無料※大江医家史料館共通券あり
中津市諸町1780 / 9:00～17:00 (入館～16:30) ☎0979-23-5120

おおいたホールナビ 大分県公立文化施設協議会加盟館が主催する舞台芸術公演情報

- 7/9(日) 九州交響楽団大分公演**
iichikoグラシアタ 問/☎097-533-4004
[出]指揮:セバスティアン・ヴァイグレ、管弦楽:九州交響楽団
[料]S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、U25割各席半額
- 7/11(火) 即興芝居×即興コメディ ロクディム公演**
ホルトホール大分 小ホール 問/☎097-576-8877
[出]6-dim+(ロクディム)、アライタケヒト(アコーディオン)
[料]一般1,000(800)円、高校生以下700(500)円
※()内は前売り料金
- 7/23(日) ホルト朗読会「涼風颯颯」**
ホルトホール大分 小ホール 問/☎097-576-8877
[出]小野広子、森夕、幸重智子、村山泰子、橋本亜莉珠、杉安愛
[料]無料

- 7/29(土) 第12回ビーコンプラザ天文科学館 親子で作って観よう!夏の星空「天体望遠鏡工作教室&観測会」**
別府ビーコンプラザ「会議室・グローバルタワー」 問/☎0977-26-7111
[出]講師:中野教授(大分大学)
[料]1組2,500円
- 8/11(金・祝) 第12回ビーコン夏祭り 別府ビーコンプラザ「コンベンションホール・エントランスホール」**
問/☎0977-26-7111
[出]別府・大分のダンスチーム他
[料]入場無料
- 8/23(水) 避難訓練コンサート**
ホルトホール大分 大ホール 問/☎097-576-8877
[出]演奏:大分県警察音楽隊 講演:大分市防災危機管理課
[料]無料

※チケットは売り切れの場合もあります。各施設にお問い合わせください

OPAM Reports スポーツカル

4/21(金)～5/7(日)
びじゅつってすげえ! 2016-2017～
この1年の進化と深化



開館以来続けている教育普及活動「びじゅつってすげえ!」。美術館をより身近なものに感じてもらうためのワークショップ&レクチャーは、毎回定員に達するなど確実に広がりをみせ、1年間の活動の様子を伝える展示「この1年の進化と深化」も開催しました。今回は学校と美術館を結びつける木村典之とプログラムを実践する榎本寿紀の二人に活動を振り返ってもらいました。
(この活動は文化庁や大分大学との日本学術振興会における助成事業も連携して行っています)

榎本寿紀(以下榎本) プログラムは「面白いことを続けられればみんな来てくれるだろう、美術が楽しくなるだろう」という思いで企画しています。昨年度も、360回の活動を行いました。楽しいことを続けられれば気持ちも伝わりやすくなります。
木村典之(以下木村) リビータも確実に増えています。私たちが提案しなくても、参加者が自分たちで楽しめるようになっていきます。
榎本 帰りがけに、参加した子どもから「またね!」と言われるとうれしいです。ワークショップでは、絵の具をみりだして絵を描いたり飛び跳ねたりを、身近な素材を使って行っています。身近なものを使うことで想像力が開くのが美術のいいところです。これは、大人向けの講座(夜のおとなの金曜講座)でも同じです。歴史や素材の話などを織り交ぜることもありますが、時には寝転んだり。美術を通して子供の頃の感覚や視点を思い出

してもらいたいですね。私たちも「教える・教えられる」ではなく「一緒に楽しむスタンスを崩したくないです。スタッフの本気で楽しんでいければ伝わるはず」と信じています。
木村 県教育委員会と一緒に取り組む小4ミュージアムツアーでは多くの子どもたちが来館するようにになりました。市などのバスを利用して来館する学校も増えています。先生向けの講座やスクールプログラムも行っているんで、ぜひ参加してもらいたいです。
榎本 昨年はミュージシャンを呼んで音楽と美術のワークショップや、獣医さんや神楽などいろんな分野の「みる」を再認するレクチャーなども行いました。3年目となる今年には、一緒に作ることや、こでしかできない体験を企画したいと思っています。広くいろいろな人に見て、参加してほしいです。参加者から



県内公立館の特別展開催情報

※休館日等は各施設にお問い合わせください

大分市歴史資料館 ☎097-549-0880 大分市国分960-1
9:00～17:00(入館～16:30) / 一般200円、高校生100円、中学生以下無料
平成29年度テーマ展示 「資料館で“たのしい”自由研究」
7/22(土)～9/24(日)
自由研究のテーマが7つあり、観覧者がテーマ展示会場を起点に関連常設展と現地調査箇所をめぐる、自由研究を進める体験型の展示です。

大分市美術館 ☎097-554-5800 大分市上野865
10:00～18:00(入館～17:30)
ダンボールアート遊園地 大分をあそぼう!
7/11(火)～9/3(日)
2012年に大好評を博した、ダンボール王岡村剛一郎のダンボールアート展第2弾。大分の歴史・自然・文化の見所を、遊べるダンボールアートで表現しています。
[料]一般800円、大学・高校生600円、中学生以下無料(同伴者は500円)※小学生以下は要保護者(高校生以上)同伴
[休]7/18(火)

【サマー企画】アート・ワンダーランド2017 ぼくも わたしも がくげいん(学芸員)～発見!美術館の新しい楽しみ方～
7/11(火)～9/24(日)
学芸員の仕事に沿って4つに分けた常設展示会場を回り、美術館や作品について理解を深めます。
[料]一般350円、大学・高校生200円、中学生以下無料
[休]7/18(火)、9/5(火)、9/11(月)、9/19(火)

アートプラザ ☎097-538-5000 大分市荷揚町3-31
9:00～22:00(3F磯崎新建築展示室～18:00)
ARTPLAZA企画展 永井秀幸 錯覚3Dアートの世界 ～スケッチブックから飛び出す不思議体験～
7/22(土)～9/18(月・祝)
10:00～18:00※金曜は20:00まで(入場は終了の30分前まで)
2冊のスケッチブックの角度と錯覚を利用した作品を中心に制作する3Dアーティスト・永井秀幸氏の九州初となる企画展です。
[料]一般800(600)円、高校生600(400)円、小中学生200円、未就学児童無料 ※()内は前売り料金(～7/21(金)まで販売)

大分県立先哲史料館 ☎097-546-9380 大分市王子西町14-1
9:00～17:00 ※7月下旬～8月上旬の間に、特別休館する場合があります。
日本遺産認定記念 記録と写真が語る「山水絵巻」ーやばけい遊覧ー
7/15(土)～9/3(日)
今年4月、日本遺産に認定された「耶馬溪」に関する記録や、大正から昭和にかけて撮影された写真を展示・紹介します。

大分県立歴史博物館 ☎0978-37-2100 宇佐市高森森塚
9:00～17:00(入館～16:30) / 一般310円、高大生150円、中学生以下無料
れきはくコレクション2017
6/2(金)～7/17(月・祝)
近年、寄贈や寄託によって歴史博物館に収蔵された、様々な分野の資料をお披露目します。
少し昔の家庭の医学
7/28(金)～9/24(日)
少し昔をふり返って、民間療法や民間信仰などから、健康や長寿を願う日本人の文化を紹介します。

朝倉文夫記念文化ホール ☎0974-72-1300 豊後大野市朝地町池田1587-11
9:00～17:00(入館～16:30)
佐藤 昇風景画展 同時開催 グループ・29会展
7/22(土)～8/27(日)
大分市出身で大分県美術協会委員の佐藤昇による油彩画展。採石場や採土場など、佐藤がこだわり続けた風景画約40点を展示。
[料]大人400円、高校生以下無料

竹田市立歴史資料館 ※改装中のため、休館期間中の代替施設のご案内となります。
☎0974-63-2200 旧竹田市立図書館(竹田市竹田1980)
9:00～17:00(入館～16:30)
豊後キリシタンの展開と岡藩
8/19(土)～9/24(日)
パチカン図書館所蔵・マレガ神父収集の豊後キリシタン文書群や竹田市に残るキリシタン史料を通して、岡藩を中心とした豊後におけるキリシタン史の展開を紹介する展示。
切支丹牢屋敷(竹田火事之図)

びびメンバー特典

KOTOBUKI TAKASAGO

7/7(金)～9/3(日) ※会期中無休

「ジブリの大博覧会～ナウシカからマーニーまで～」

【会場】大分県立美術館 展示室A
【対象】KOTOBUKI、TAKASAGO
【料金】KOTOBUKI…1回目無料、2回目以降団体料金
TAKASAGO…団体料金
(団体料金):一般・大学生1,200円、
中学・高校生800円、4歳～小学生
400円※同伴者割引は適用され
ません
【問】(公財)大分県芸術文化スポーツ
振興財団Tel:097-533-4025
E-mail:bivi@opam.jp



風の谷のナウシカ ©1984 Studio Ghibli・H

KOTOBUKI TAKASAGO UME

7/22(土)～9/18(月・祝) ※会期中無休

アートプラザ
「永井秀幸 錯覚3Dアートの世界」

【会場】アートプラザ2階アートホール
【対象】KOTOBUKI、TAKASAGO、UME
【料金】会員カード提示で前売料金の割引
(前売料金)一般800円⇒600円、高校生600円⇒400円
【問】(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
Tel:097-533-4025
E-mail:bivi@opam.jp



大分県芸術文化友の会



＼特典がいっぱい！／

びびメンバー大募集！

びびとは、大分県立美術館(OPAM)とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さんに楽しんでもらうメンバーシップです。

●有料会員特典内容の一例

特典1

先行予約
ができる

iichiko総合文化センターが主催、共催または指定する公演のチケットが一般発売前に10%割引等メンバー価格で購入できます。※主催の公演であっても、公演やチケットの種類によっては特典の内容が異なる場合があります。

特典2

チケット割引
がある

特典3

鑑賞割引
がある

大分県立美術館(OPAM)主催の企画展の無料鑑賞や内覧会ご招待など。

特典4

駐車場券
進呈

メンバー有効期限内、法人は40時間(8,000円分)、KOTOBUKIは25時間(5,000円分)、TAKASAGOは10時間(2,000円分)の駐車場券を進呈します。

特典5

各種
サービス
がある

アーティストとの交流会等の各種イベントご招待、大分オアシスタワーホテルや県内店舗優待サービスなど。

●メンバーステージと年会費

法人	KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO
50,000円(1口)	10,000円	5,000円	2,500円	無料

※メンバー期間は入会日または更新日から1年経過した日の属する月の月末までです。

- ◎入会は随時受け付けています。
- ◎メンバーズカードは、会費の納入を確認後、1～2週間後に郵送いたします。いったん納められた会費の払い戻しはいたしません。
- ◎特典内容はメンバーステージによって異なります。

●問合せ・申込先

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 友の会びび

〒870-0029 大分市高砂町2-33
E-mail bivi@opam.jp
tel.097-533-4025 / fax.097-533-4333

申込方法等の詳細はHPへ。

<http://www.opam.jp/bivi>



友の会びび KOTOBUKI 2年目更新特典
アキ工作社とのコラボd-torso

友の会びびKOTOBUKI12年目更新の特典として、びび×アキ工作社 オリジナルd-torsoをプレゼントします! 大分県立美術館で人気の高宇治山哲平の作品「玄華」(1972年)、「王朝」(1977年)がプリントされています。



今回の表紙の写真は…
ミヤケマイ
(もどる場所があるということ)
でした。

大分県立美術館1階アトリウムの西側にある、「ミヤケマイ」制作による「大分観光壁」プロジェクトの中の1作品。近づかないと細部は見えませんが、一方、俯瞰で見ないと全体像も見えてきません。そういった人間の心理や認識などの働きにも気づかれます。離れて初めて故郷の良さを知ることにも似ていますね。

